

2020年度事業報告書

(2020年4月1日～2021年3月31日)

特定非営利活動法人 山元・あしたの響き

1 事業の成果 及び 特定非営利活動に関わる事業に関する事項

2015年4月に当法人が里山・深山（しんざん）の頂上に建立した鎮魂の鐘には、今年も多くの来訪者があって、東日本大震災の犠牲者を悼んで鐘を鳴らしたが、本年度初頭より世界的に蔓延した新型コロナウイルス感染症のため、例年のような催事は中止のやむなきに至った。それでも深山鎮魂の鐘や深山登山道、そして「みちのく潮風トレイル（山元ルート）」の管理や整備等については、例年と変わらず怠りなく遂行できた。本年、当法人が関わった事項はおおよそ次の通りであった。

(1)深山鎮魂の鐘の運営と維持管理に関する事業

2020-04-17(金) 新型コロナウイルス感染予防のため、鎮魂の鐘の記念スタンプ用ボックス閉鎖。

あずまやの「深山ノート」ボックスも、町へ連絡後に閉鎖。

2020-04-21(火) 鎮魂の鐘の引き紐を巻き上げ、閉鎖。

2020-04-24(金) 少年の森3カ所に鎮魂の鐘閉鎖について断り書きを張り出す。

2020-05-17(日) 明日からの新型コロナウイルスの規制解除に伴い、本日午後、深山鎮魂の鐘の閉鎖を解除、引き紐をリセット。

2020-06-29(月) 鐘の引き紐のワイヤーがまた切れていて、本日補修作業。上部に細いロープを使って過剰回転抑止のための処置を施す（写真参照）。

2020-08-27(木) 頂上あずまやの深山ノートボックスのラベル貼り換え。

2020-11-12(木) 鎮魂の鐘ボックス内のスタンプのストラップ交換。

2021-3-11(木) 東日本大震災10年の節目に当たるこの日、ブログ等で呼びかけた結果、50人にも及ぶハイカーの参加を得て、鎮魂の鐘において鐘の音をバックに黙祷を捧げ、さらにこの鐘の持つ意義を再認識してもらうことができた。なお、各自打鐘の際は、衛生管理のため、用意した使い捨てのビニール手袋の使用をお願いした。

またこの日、朝のNHK全国版ニュースで、かつて職場の同僚3名を津波で亡くした男性(岩沼市在住)が追悼のためにここを訪れ、紹介されたのは光栄なことであった。

～ 写真は当日の黙祷参加者に配った記念カード（35枚） ～

※なお毎月11日には、小雨の日も含めて、鎮魂の鐘において鐘を鳴らし黙祷を捧げた。



(2)深山頂上・遊歩道・みちのく潮風トレイル等の管理・整備に関する事業

- a.刈払い作業：5/5 深山頂上 1h、5/24 同 1h、6/12 潮風トレイル登山口 2h、
7/13 駒返しコース（新会員と）2h、7/22 少年の森南側～一本ケヤキ 2.5h、
8/3 みちのく潮風トレイル登山口 1h、10/13 亀石コース入口 0.5h、2/2 頂上西側 4h、
2/12 同 4h ～通算 9 回・7 時間～



- b.倒木処理：6/5 みちのく潮風トレイル 4.5h、6/8 さくら平 3h、6/9 同 3h、
6/15 同 4.5h、6/17 同 4h、6/27 たかうちコース 0.5h、7/7 駒返し・たかうちコース 2h、
7/29 全コース 3h、8/23 少年の森周辺 3h、9/14 全コース 2h、
9/28 たかうちコース 0.5h、10/2 国見台・潮風トレイル 6h、10/7 お太鼓峠の峰通 3h、
10/13 亀石コース 0.5h、10/18 みちのく潮風トレイル景観改善 2h、
1/9 駒返しコース竹やぶ処理 0.5h、1/13 みちのく潮風トレイル山家山南 0.5h、
1/21 お別れ峠 6h、2/17 大地震と大雨後の点検 2.5h、
3/4 たかうちコース地割れ地点立木
処理 6h、3/7 駒返しコース 0.5h、
3/15 大雨と強風後の見回り 2h、
～通算 22 回・57 時間～



- c.排水溝切り：6/27 北こばたけ 0.5h、
10/16 北こばたけ 0.5h、12/26 駒返し
コース 2h、12/27 同 2.5h
～通算 4 回・5.5 時間～



- d.道標等製作設置：8/1～8/22、全 9 カ所設置



e.登山道整備（ヒノキ間伐材利用の階段設置作業）

11/22 一服坂上 2h、11/23 同 6h、11/25 同 3.5h、11/26 同 3.5h、11/27 同 3.5h、
11/28 同 7h、11/29 同 3.5h 以上で 22 段完成 ～通算 7 回・29 時間～



f.鎮魂の鐘に設置した募金箱の回収事業

4/30、5/25、7/11、9/4、11/2、12/15、1/29、3/22、～通算 8 回・¥53,592 回収～

(3)他の団体との協同活動は次の通りであった。

- ・6/13 名取トレイルセンター主催「みちのく潮風トレイルを守ろう in 山元町」あり、全 17 名の内、当方より 1 名参加、刈払い作業を行う。8：30～14：00。
- ・8/22 みちのく潮風トレイル刈払い共同作業に 1 名参加 3h
- ・10/31 四方山観光協議会主催の四方山トレッキング（全 50 名）に 2 名参加
- ・3/22 午後、つばめの杜ひだまりホールにおける「深山山麓少年の森空間デザイン・ワークショップ」の 2 回目に参加、何点かについて意見や要望を伝える。
- ・3/27 たかうちコースの地割れ地点の業者による伐採作業に立合う。

2 その他の事業の実績

本年度もその他の事業は一切行わなかった。

3 実施体制等に関する事項

- (1) 会計監査：2020 年 5 月 2 日及び同 5 月 19 日、事務局において、監事 2 名により、2019 会計監査が行われ、すべての会計業務について疑義の無いことが確認された。
- (2) 通常総会：2020 年 6 月 1 日（月）13 時 30 分より、つばめの杜ひだまりホール 3F6 号室にて開催。
 - ・出席者数：正会員総数 16 名中 10 名出席
 - ・議事内容
 - a.2019 年度事業報告・決算報告の承認、及び監査報告
 - b.2020 年度の事業計画・活動予算の承認について、理事長より、鎮魂の鐘の鉄骨部の化粧について提案されたが、耐久性に問題がないなら化粧は必要なしとして否決され、その他の案件については了解された。
 - c.任期満了に伴う役員人事について、石川勝行理事及び遠藤智子理事の両名は希望により退会が認められた。また毛利良子氏が監事を辞し、替わって阿部修久

氏の就任が決まる。その他の役員については全員再任となる。

(3)理事会：2021年2月20日13時30分より、つばめの杜ひだまりホール7号室にて開催。

・出席者数：理事6名中3名出席、2名の委任状あり。他、新会員2名臨時に出席、紹介を受ける。

・議題：a. 震災から10年の節目に当たる来る3月11日の催事について、コロナ禍により公の募集は避けるが、当日来合わせたハイカーの参加を得て、鎮魂の鐘にて黙祷を捧げる旨、意見の一致を見る。また例年4月29日に行ってきた「春・深山の鐘を鳴らそう」の催事については、これを行わず、コロナ問題が終息に向かえば、改めて秋口にでも代替催事を考えることで了解された。

b. 2021年度の総会は4月29日（木・昭和の日）と決まる。

(4)会員に関する事項：2020年度末現在、正会員16名、賛助会員個人25名、同法人4名

(5)役員に関する事項：2020年度末現在、理事6名、監事2名、理事長：長岡久馬

(6)情報発信体制に関する事項：

《ブログ あしたの響き》 <https://blog.canpan.info/asitano-hibiki/>

以上